

第 3 回	テーマ：炎症、免疫 炎症、アレルギーなどについて解説する。
第 4 回	テーマ：感染症、代謝異常 感染、代謝の総論について解説する。
第 5 回	テーマ：老化、新生児 加齢による変化、新生児の特徴を解説する。
第 6 回	テーマ：先天異常、腫瘍 染色体異常、腫瘍の発生メカニズム、病態などを解説する。
第 7 回	テーマ：循環器疾患 循環器の代表疾患の病態を解説する。
第 8 回	テーマ：呼吸器疾患 呼吸器の代表疾患の病態を解説する。
第 9 回	テーマ：消化器疾患 消化器の代表疾患の病態を解説する。
第 10 回	テーマ：内分泌疾患、血液疾患 内分泌器と造血器の代表疾患の病態を解説する。
第 11 回	テーマ：腎疾患、泌尿器疾患、生殖器疾患 腎臓、泌尿器、生殖器などの代表疾患の病態を解説する。
第 12 回	テーマ：脳・神経系 脳・神経系の代表疾患の病態を解説する。
第 13 回	テーマ：運動器疾患 運動器の代表疾患の病態を解説する。
第 14 回	テーマ：感覚器疾患 感覚器の代表疾患の病態を解説する。
第 15 回	テーマ：まとめ 演習問題
テキスト	教科書：カラーで学べる病理学（第5版）、渡辺照男編、ヌーヴェルヒロカワ
参考図書・ 教材／デー タベース・ 雑誌等の紹 介	参考図書：看護のための臨床病態学（改訂5版）、浅野嘉延 編、南山堂
課題に対す るフィード バックの方 法	小テストや定期試験は返却します
学生へのメ ッセージ・ コメント	教科書に沿ったスライドによる講義形式の授業を行います。資料は抜粋して配布します。小テスト、試験対策の演習も行います。 疾病に関する知識は看護師の日常業務に不可欠であり、看護師国家試験でも大きなウエイトを占めています。 「形態機能学」で学習する正常な人体の構造と機能を復習しながら、この講義に参加して下さい。 形態機能学の講義と連携して行います。 この講義で学習する内容は、2年次に開講される「疾病学各論Ⅰ＆Ⅱ」「薬理学」「看護のための臨床検査」と密接に関連します。疾病を多面的に捉えて理解するように心掛けて下さい。

2025 年度 授業コード：21100500

講義は教科書に沿って行い、毎回小テストを行います。該当する箇所を予習するとともに、小テストを中心に復習して下さい。

日頃からジャーナルやインターネットなどで疾病や健康についての関心を高め、分らないことは積極的に教員に質問したり、図書館で調べてみてください。

